

# 多可町スマートな公的個人認証による公式LINEを利用した フレイル予防事業公募型プロポーザル審査結果及び講評

## 1. 経緯と審査結果

### (1) 経緯

- ・令和5年4月26日(水) 公募の開始
- ・令和5年5月2日(火) 質問書提出期限(質問無)
- ・令和5年5月9日(火) 質問書に対する回答期限(回答無)
- ・令和5年5月10日(水) 参加意思表明書の提出期限(1社提出)
- ・令和5年5月12日(金) 第1次審査結果通知
- ・令和5年5月26日(金) 企画提案書提出期限(1社提出)
- ・令和5年5月30日(火) 第2次審査提案説明  
(プレゼンテーション及びヒアリング)

### (2) 審査委員会

令和5年5月30日(火) 開催(委員数9名)

本プロポーザルは、提案書及びプレゼンテーション、ヒアリングによる評価点を基に審査委員会で最優秀者を選定した。

### (3) 審査結果

- ・最優秀提案者(交渉権者) 株式会社 エッグ

## 2. 審査講評

本業務を発注するにあたり、実績、実現性、技術力、拡張性、将来性等について、質の高い提案をいただきました。審査項目に掲げていた項目について多可町の方針を理解し、事業内容が整理され、高いレベルでプロポーザルを行うことができました。

フレイル予防事業において多数の実績がある御社からの複数のアプリをデジタル技術を活用し連携させ、効率的、効果的に高齢者のフレイル状態を発見・予防できる仕組みの提案は、本町の課題である高齢者対策にとって、大変有意義なものと評価します。

## 3. 終わりにあたり

今回のプロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただいた提案者に対し、心からお礼を申し上げます。

最優秀提案者(交渉権者)は、本公募にあたり、事業者として最大限の提案をされたところです。本事業が本町のフレイル予防に貢献し、高齢者が元気で暮らす町づくりの寄与することを委員一同心から願っております。

多可町プロポーザル審査委員会  
委員長 佐藤 彰浩